

2020年3月期 第2四半期決算説明会

証券コード：5162



2019年11月22日

サマリー

- 2020年3月期第2四半期は、RFIDタグ用ゴム製品、自動車内装部品の受注が減少し、減収減益となった。
- 自動車内装照明用光源のASA COLOR LEDは第1四半期から受注回復。
- 2020年3月期通期業績見通しは、RFIDタグ用ゴム製品の受注の回復が見通せず、連結売上高と利益見通しを下方修正。

2020年3月期第2四半期決算会説明資料 目次

会社概要、生産拠点、国内・海外展開、事業系統図 . . . 3～6

I. 2020年3月期第2四半期決算実績

1. 連結決算実績	7
2. 連結設備投資実績	8
3. 連結セグメント別実績－中期事業分野	9
4. 主要製品実績	10～13
5. 単体損益実績	14
6. 連結子会社の損益実績	15
7. 連結貸借対照表の状況	16

II. 2020年3月期通期見通し

1. 経営方針	17
2. 連結決算見通し（前年比）	18
3. 連結決算見通し（前回予測比）	19
4. 中期事業分野別計画	20
5. 主要製品の通期売上計画	21
6. 分野別活動実績	22～28
7. 連結設備投資計画	29
8. 配当計画	30

会社概要

会社名	株式会社朝日ラバー
所在地	埼玉県さいたま市大宮区
創業	1970年4月
資本金	5億1,687万円 (2019年3月末現在)
従業員数	344名 (うち正社員323名) (2019年9月末現在)
主な事業内容	工業用ゴム製品の製造・販売
子会社	株式会社朝日 F R 研究所 ARI International Corporation 朝日橡膠 (香港) 有限公司 東莞朝日精密橡膠制品有限公司 朝日科技 (上海) 有限公司



本社

生産拠点

国内は福島県に4つの拠点を設け、それぞれの特徴を活かしたものづくりを進めています。
また海外の拠点とあわせて、お客様に効率的に製品をお届けできる体制を整えています。



精密ゴム製造環境



中国現地調達対応



電子部品対応 CR仕様

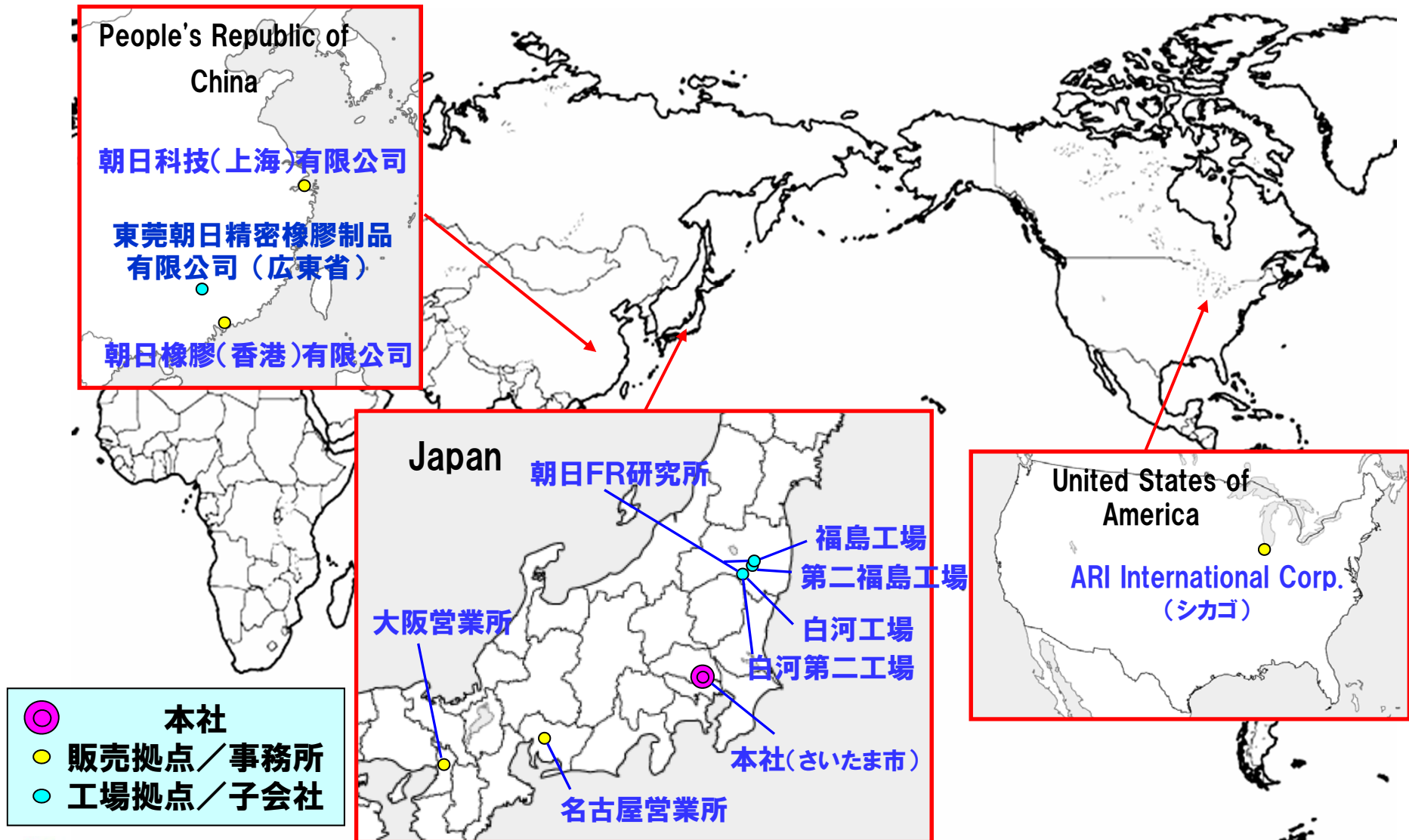


医療ゴム製造環境 水処理仕様

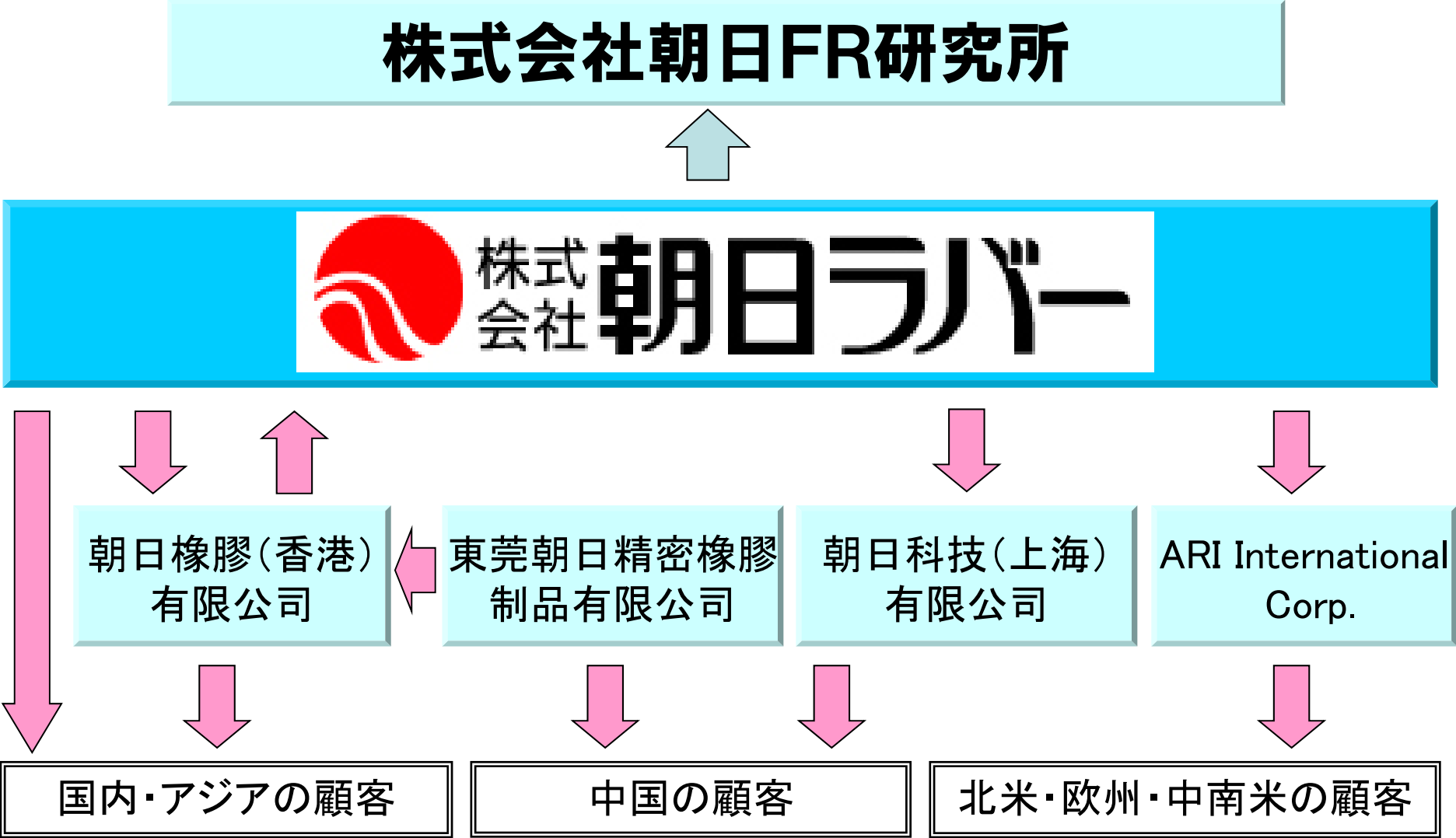


解析・体外診断 CR仕様

国内・海外展開



事業系統図



I -1. 連結第2四半期決算実績（前期比）

（単位：百万円、％）

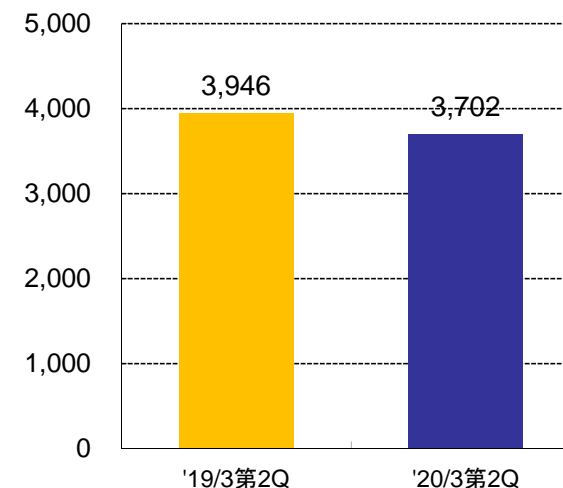
	2019年3月期 第2四半期		2020年3月期 第2四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	3,946	100.0	3,702	100.0	▲6.2
売上総利益	1,037	26.3	852	23.0	▲17.8
営業利益	338	8.6	152	4.1	▲55.1
経常利益	352	8.9	158	4.3	▲55.0
四半期純利益	237	6.0	84	2.3	▲64.5

●RFIDタグ用ゴム製品などの売上減少により減益となった。

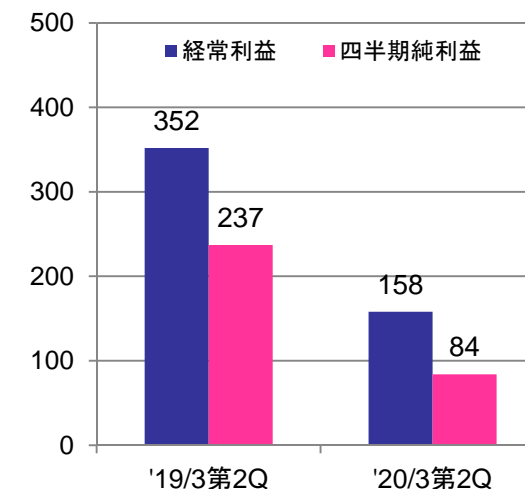
（単位：百万円、％）

セグメント別	2019年3月期 第2四半期		2020年3月期 第2四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
工業用ゴム事業	3,356	85.1	3,104	83.8	▲7.5
医療・衛生用ゴム事業	589	14.9	598	16.2	1.5
売上高	3,946	100.0	3,702	100.0	▲6.2

（単位：百万円） 連結売上高実績



（単位：百万円） 連結利益実績



I -2. 連結設備投資実績

設備投資額 368百万円

減価償却費 270百万円

事業分野別設備投資内訳

車載・照明	129百万円	生産効率化を図る改造投資 生産環境整備の投資 太陽光発電システムの設置
医療・ライフサイエンス	60百万円	
その他	179百万円	

- ASA COLOR LEDの生産効率化のための設備改造投資を実施。
- 太陽光発電システムを第二福島工場に新設、白河工場に増設。
(計45百万円)

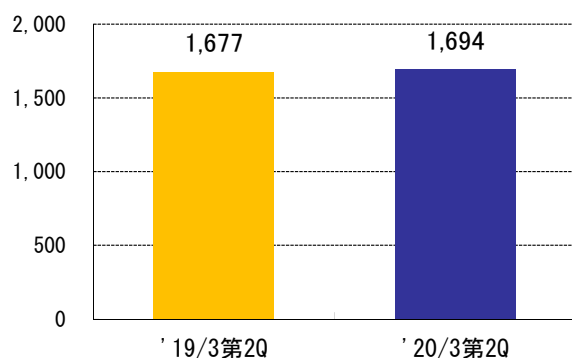
I-3. 連結セグメント別実績 – 中期事業分野

(単位:百万円、%)

売上高	2019年3月期 第2四半期		2020年3月期 第2四半期		前年同期 増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
車 載 ・ 照 明	1,677	42.5	1,694	45.8	1.0
医 療 ・ ラ イ フ サ イ エ ンス	601	15.2	608	16.4	1.2
そ の 他	1,667	42.2	1,398	37.8	▲16.1
売 上 高 合 計	3,946	100.0	3,702	100.0	▲6.2

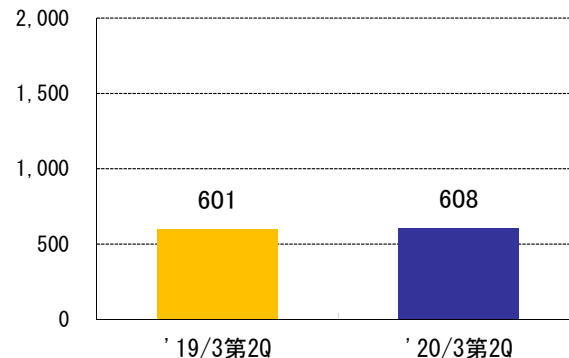
(単位:百万円)

車載・照明



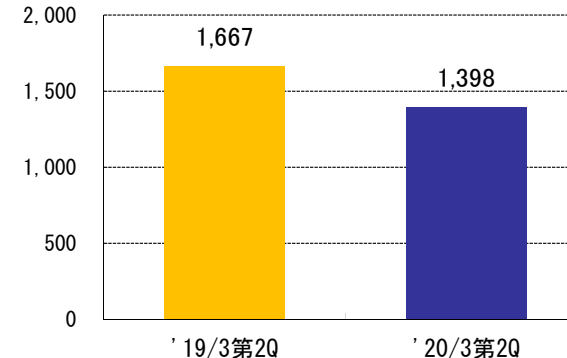
(単位:百万円)

医療・ライフサイエンス



(単位:百万円)

その他



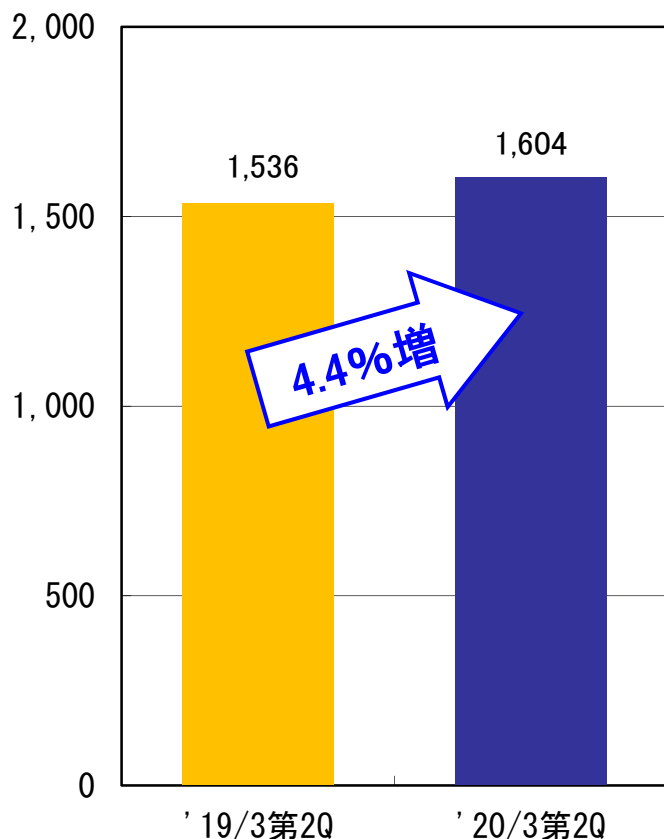
● その他の分野ではRFIDタグ用ゴム製品と自動車スイッチ用防水カバーの受注が減少。

I -4. 主要製品実績 – ASA COLOR LED

工業用ゴム事業

車載・照明

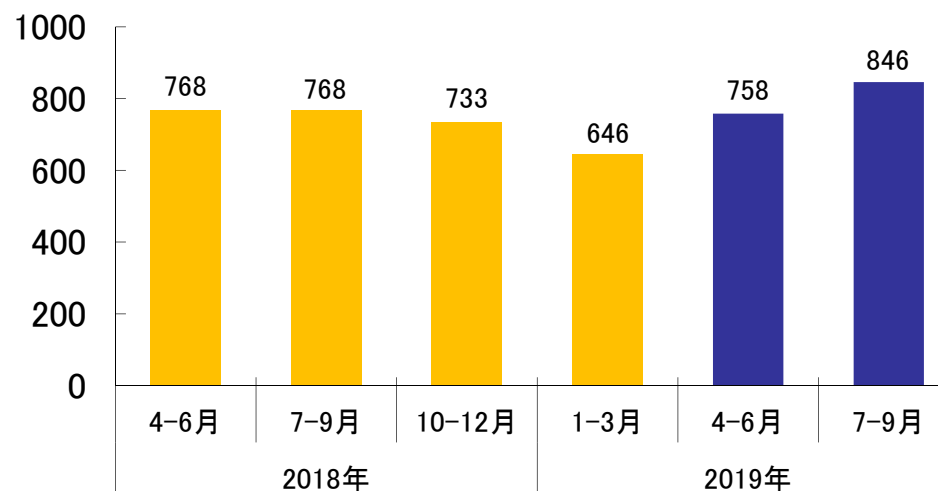
(単位:百万円) 連結売上高推移



ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



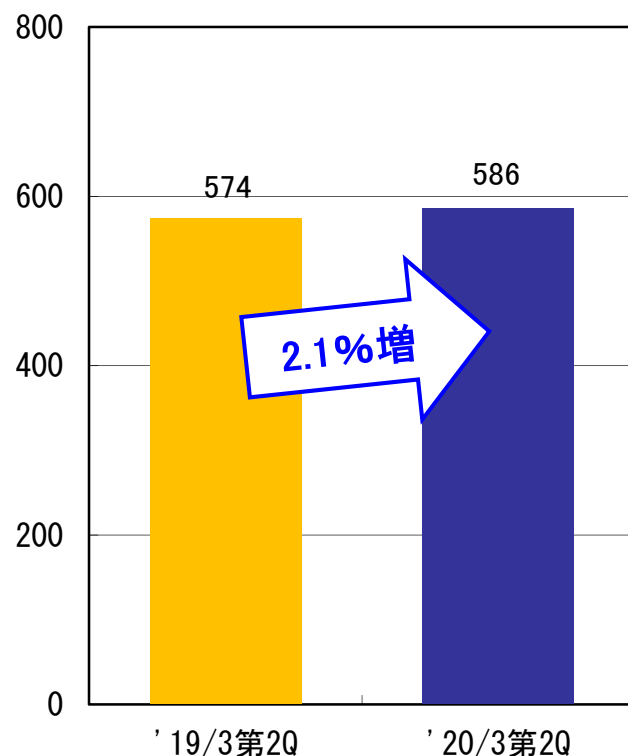
● 前期末の顧客の在庫調整が終了し、今期第1四半期から受注が回復。

I -4. 主要製品実績－医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス

(単位:百万円) 連結売上高推移

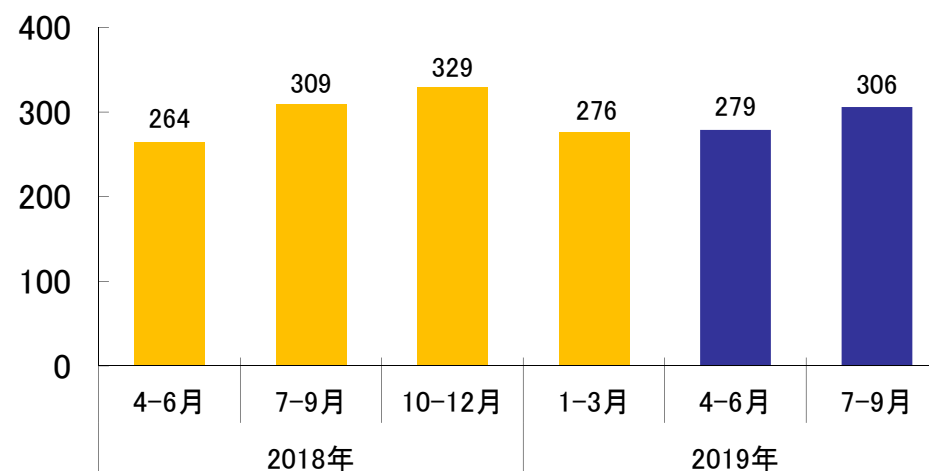


ディスポーザブル用ゴム製品

プレフィルドシリンジ(薬液充填済み注射器)用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓など、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

四半期会計期間の売上高推移

(単位:百万円)



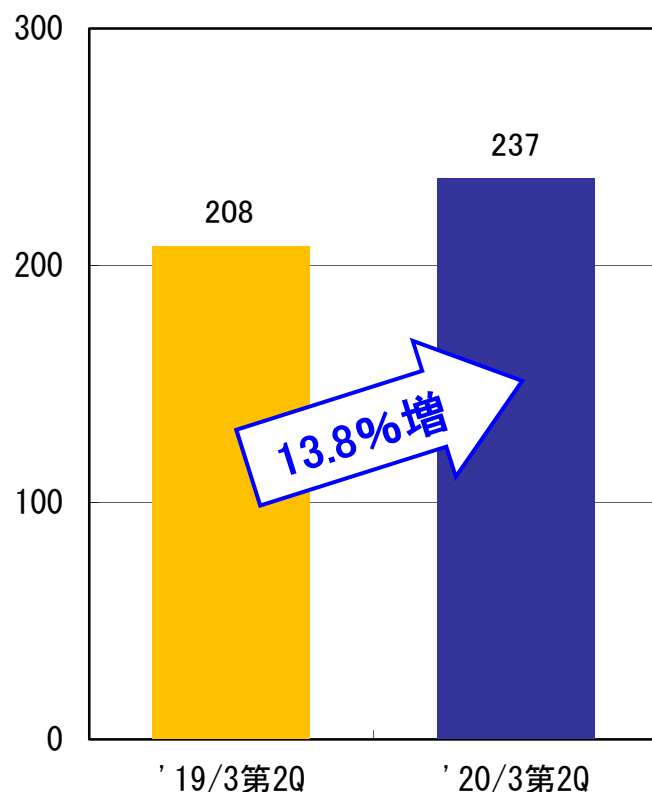
- 採血用・薬液混注用ゴム栓の新機種を受注と回路製品の新規製品の量産がスタート。

I-4. 主要製品実績 – スポーツ用ゴム製品

工業用ゴム事業

その他

(単位: 百万円) 連結売上高推移



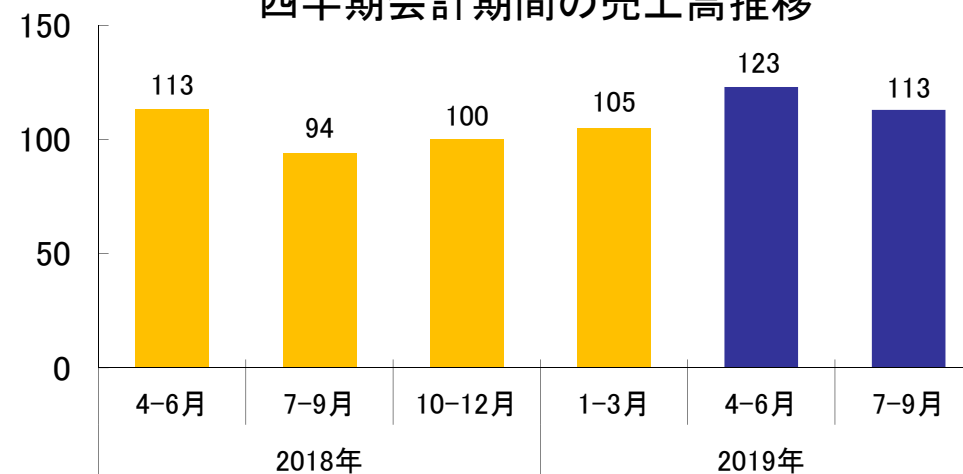
卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



(単位: 百万円)

四半期会計期間の売上高推移



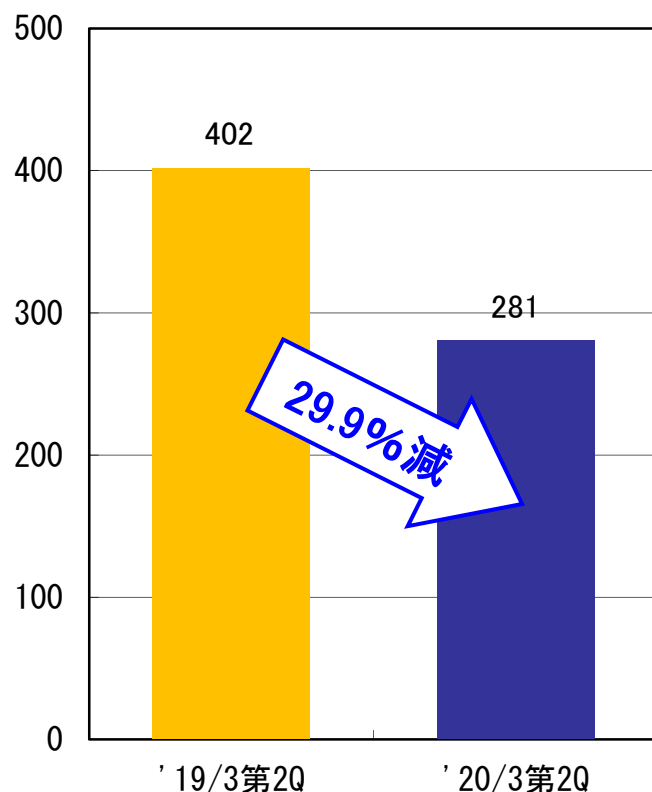
● 顧客による市場の販売状況が好調で受注は好調に推移。

I -4. 主要製品実績 – RFIDタグ用ゴム製品

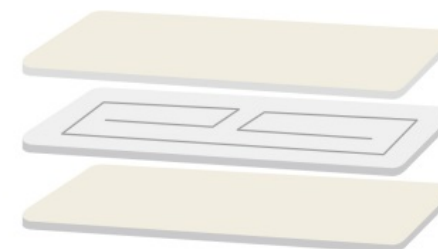
工業用ゴム事業

その他

(単位:百万円) 連結売上高推移

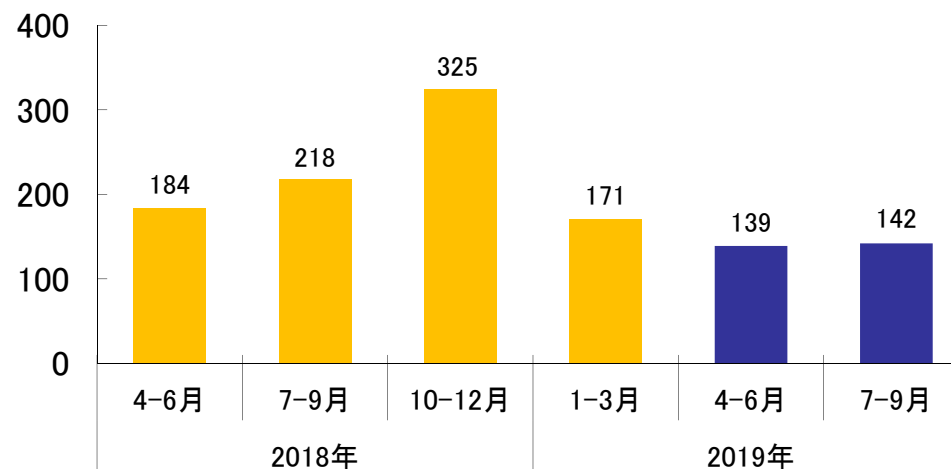


●溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



RFIDタグ用ゴム製品イメージ

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



●顧客の販売状況と新旧製品の入れ替えに伴う現行品の在庫調整の影響などにより受注が減少。

I -5. 単体損益実績

(単位:百万円、%)

	2019年3月期 第2四半期		2020年3月期 第2四半期		
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期 増減率
売上高	3,685	100.0	3,443	100.0	▲6.8
売上総利益	860	23.3	713	20.8	▲17.1
営業利益	258	7.0	117	3.4	▲54.5
経常利益	301	8.2	156	4.5	▲48.1
四半期純利益	207	5.6	86	2.5	▲58.4

- RFIDタグ用ゴム製品、自動車スイッチ用防水カバーなどの受注が減少して減収減益となった。

I -6. 連結子会社の損益実績

(単位：千円)

	株式会社朝日FR研究所		ARI INTERNATIONAL Corp.	
設立	1987年4月		1999年6月	
資本金	10,000,000円		200,000米ドル	
業務内容	ゴム・プラスチックに関する研究		工業用ゴム製品の販売	
研究収入／売上高	67,800	前年同期増減率	76,870	前年同期増減率
		▲11.7%		1.9%
経常利益	1,901	252.8%	▲6,986	-
四半期純利益	1,332	253.7%	▲6,986	-

円換算レート：1米ドル109.98円

	朝日橡膠(香港)有限公司		東莞朝日精密橡膠制品有限公司		朝日科技(上海)有限公司	
設立	2005年11月		2010年7月		2012年1月	
資本金	19,700,000香港ドル		17,551,530人民元		50,000,000円	
業務内容	工業用ゴム製品の販売		工業用ゴム製品の製造・販売		工業用ゴム製品の開発・設計・販売	
売上高	188,554	前年同期増減率	330,048	前年同期増減率	118,811	前年同期増減率
		▲18.7%		▲9.2%		▲7.5%
経常利益	14,783	▲30.2%	9,013	▲79.2%	2,637	▲76.6%
四半期純利益	13,564	▲23.0%	6,752	▲79.3%	2,505	▲77.7%

円換算レート：1香港ドル14.03円

円換算レート：1人民元16.23円

円換算レート：1人民元16.23円

I-7. 連結貸借対照表の状況

(単位:百万円)

	2019年 3月末残高	2019年 9月末残高	差	主な変動理由
流動資産	5,367	5,438	+70	現金及び預金 +167百万円
固定資産	5,081	5,146	+64	有形固定資産 +64百万円
資産合計	10,449	10,584	+135	
流動負債	3,126	3,099	▲27	
固定負債	2,851	2,971	+120	長期借入金 +91百万円
負債合計	5,978	6,070	+92	
純資産合計	4,471	4,514	+42	利益剰余金 +38百万円
負債純資産合計	10,449	10,584	+135	

●固定資産の建物及び構築物に太陽光発電システムを計上。

Ⅱ-1. 2020年3月期 経営方針・経営戦略

経営方針

**好奇心を高めて
深化・進化・新化しよう。**

経営戦略

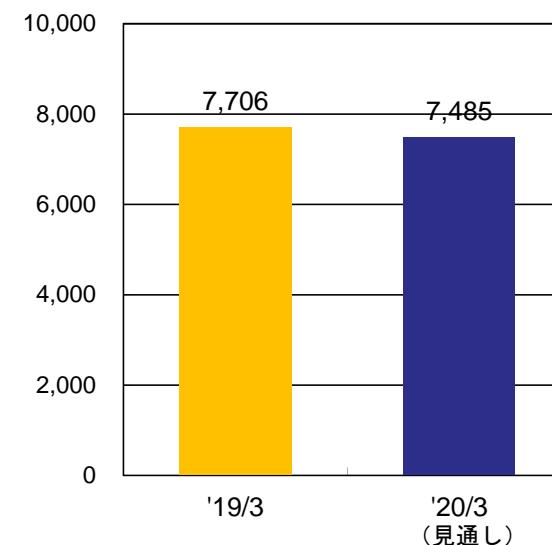
- 1. (深化) 基礎力を鍛えて質を高めよう。**
- 2. (進化) より優れた価値に高めよう。**
- 3. (新化) 新たな道へ挑戦しよう。**

II-2. 2020年3月期連結決算見通し（前期比）

（単位：百万円、％）

	2019年3月期		2020年3月期見通し		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
売上高	7,706	100.0	7,485	100.0	▲2.9
売上総利益	1,907	24.8	1,779	23.8	▲6.8
営業利益	483	6.3	351	4.7	▲27.5
経常利益	508	6.6	356	4.8	▲30.0
当期純利益	352	4.6	227	3.0	▲35.6

（単位：百万円） 連結売上高見通し

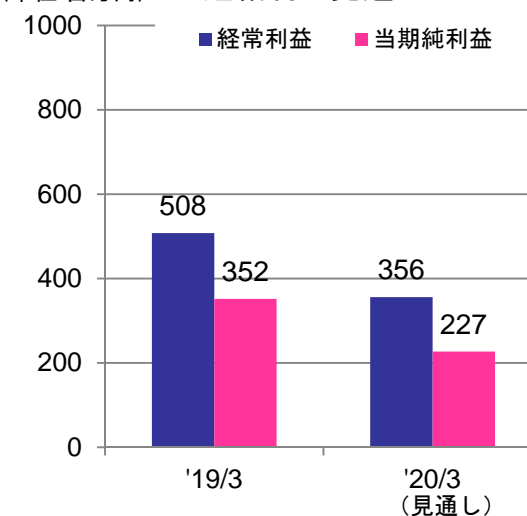


- 自動車用ゴム製品の受注が回復傾向だが、RFIDタグ用ゴム製品の受注回復が遅れる見通しのため、当初予測より減収減益。

（単位：百万円、％）

セグメント別	2019年3月期		2020年3月期見通し		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
工業用ゴム事業	6,498	84.3	6,360	85.9	▲2.1
医療・衛生用ゴム事業	1,207	15.7	1,125	15.0	▲6.8
売上高	7,706	100.0	7,485	100.0	▲2.9

（単位：百万円） 連結利益見通し



II -3. 2020年3月期連結決算見通し（前回予測比）

（単位：百万円、％）

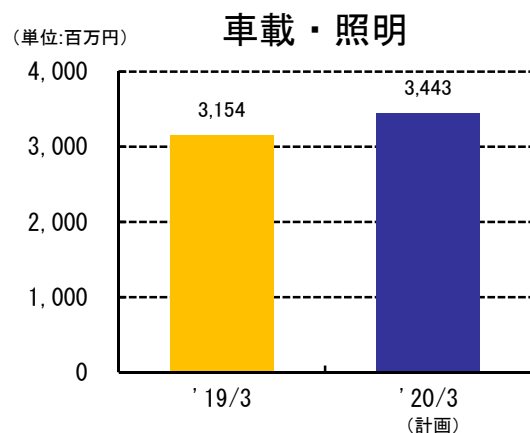
	5月14日 時点予測		11月13日 修正予測		
	見通し	構成比	見通し	構成比	5月14日 比較増減率
売上高	7,810	100.0	7,485	100.0	▲4.2
売上総利益	1,959	25.1	1,779	23.8	▲9.2
営業利益	464	5.9	351	4.7	▲24.4
経常利益	466	6.0	356	4.8	▲23.6
当期純利益	332	4.3	227	3.0	▲31.6

- 自動車スイッチ用防水カバーの受注が当初予測より減少。
- RFIDタグ用ゴム製品の受注回復が当初予測より遅れる見通し。

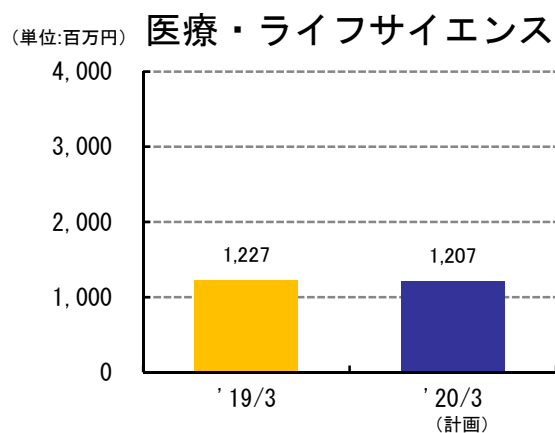
Ⅱ-4. 中期事業分野別計画

(単位:百万円、%)

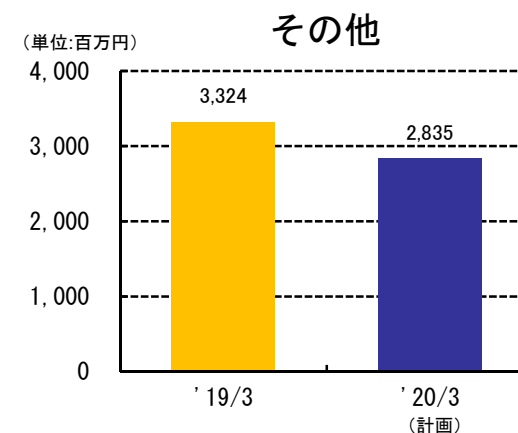
売上高	2019年3月期		2020年3月期計画		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
車載・照明	3,154	40.9	3,443	46.0	9.2
医療・ライフサイエンス	1,227	15.9	1,207	16.2	▲1.6
その他	3,324	43.2	2,835	37.9	▲14.7
売上高合計	7,706	100.0	7,485	100.0	▲2.9



- ASA COLOR LEDの受注回復。ASA COLOR LENSの自動車エクステリア市場参入。



- 医療用ゴム製品の回路製品の新品の量産スタート。



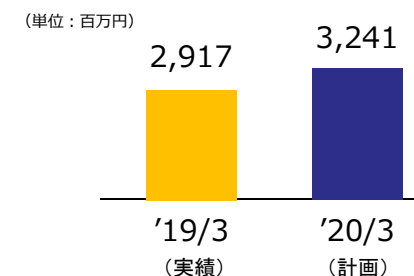
- 自動車スイッチ用防水カバーの受注減とRFIDタグ用ゴム製品の受注減。

II-5. 主要製品の通期売上計画

ASA COLOR LED

車載・照明

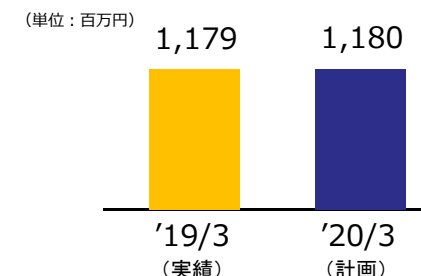
前期後半のグローバルな市場環境の変化による顧客の在庫調整が終了。
今期第1四半期から受注が回復し、売上増加見通し。



医療用ゴム製品

医療・ライフサイエンス

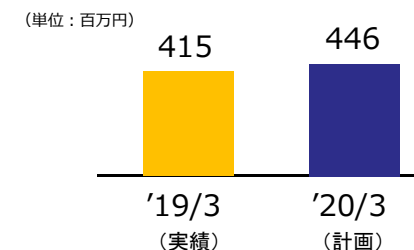
採血用・薬液混注用ゴム栓の旧機種は終息。新機種の量産は計画通りスタート。
回路製品の新規ゴム製品の量産がスタート。



卓球ラケット用ラバー

その他

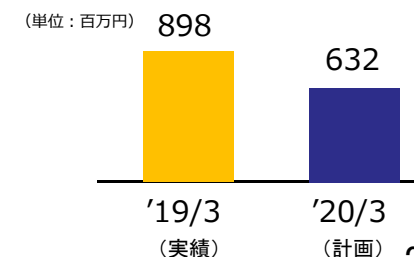
堅調な需要に支えられ、主力製品を中心に受注増加。



RFIDタグ用ゴム製品

その他

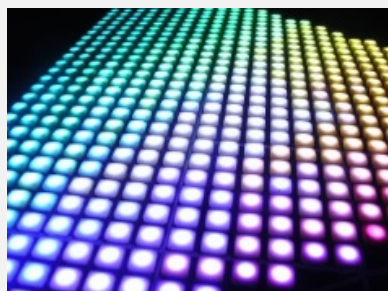
新機種の市場投入遅れと現機種の在庫調整により、当初計画（1,018百万円）から大幅下方修正。海外市場の競合対策を顧客と連携し実施。



II-6. 分野別活動実績－車載・照明

経営方針 「好奇心を高めて深化・進化・新化しよう」

ASA COLOR LED



自動車内装照明向け光源として、青色LEDに蛍光体を配合したシリコーン製ゴムキャップをかぶせることで10,000色以上の光を実現する。

深化－基礎力を高めて質を向上

- さらに色と光のばらつき範囲を狭小化した調光製品の拡売。
- 新薄型パッケージ製品投入。

前期導入した設備が稼働し、新薄型パッケージ製品の拡売に寄与

進化－より優れた価値に高める

- IATF16949（自動車産業の国際的な品質マネジメント規格）の認証取得活動。

2020年2月
東莞朝日精密橡膠製品
取得予定
2020年12月
白河工場取得を目指す

新化－新たな道への挑戦

- 色と光の新たな価値提案に向けて埼玉大学との共同研究。

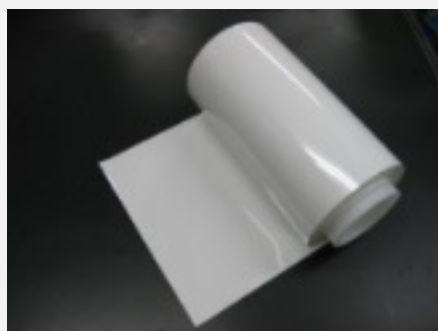
「疲れにくい光」を軸に開発継続

Ⅱ-6. 分野別活動実績－車載・照明

経営方針 「好奇心を高めて深化・進化・新化しよう」

白色シリコンインキ

照明器具の反射板に塗布することで光反射取り出し効率を高め、耐熱性、耐UV性に優れたシリコン製インキ。



深化－基礎力を高めて質を向上

- バックライト市場の省エネ、長寿命化に貢献。
新製品市場投入で需要拡大を狙う

進化－より優れた価値に高める

- JIS規格（JIS Z 8922 照明器具用白色シリコンインキ塗膜）取得を生かした差別化製品を開発。

製品ラインアップを拡充

- 基板種類対応・・・硬質のリジッド基板、フレキシブル基板、リフレクター反射層、セラミックス基板
- 鋼板、フィルムに塗布した製品を開発品として市場展開
- WEB販売ツールによるアプローチ開始

Ⅱ-6. 分野別活動実績－車載・照明

経営方針 「好奇心を高めて深化・進化・新化しよう」

ASA COLOR LENS



耐熱性、耐UV性に優れた光透過率94%の集光・拡散機能を持つシリコン製レンズ。

深化－基礎力を高めて質を向上

活動継続

- 素材力、光学設計技術力を高めて機能性樹脂製品とのさらなる差別化を狙う。

進化－より優れた価値に高める

- 自動車エクステリア市場への新規参入。

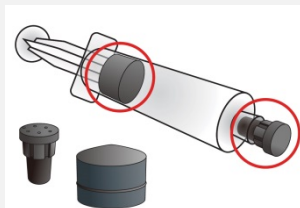
自動車エクステリア向けの透明シリコンレンズに採用され、白河工場で量産活動開始。市場反応を踏まえ、さらに製品力をアップ。

II-6. 分野別活動実績 – 医療・ライフサイエンス

経営方針 「好奇心を高めて深化・進化・新化しよう」

プレフィルドシリンジガasket

あらかじめ薬剤が充填された注射器に使用されるガasket。



深化 – 基礎力を高めて質を向上

増産準備開始

- グローバル規格に準拠した豊富な量産実績で受注拡大
^。規格値を大幅に下回る低溶出素材開発
・生産能力増強で受注拡大

進化 – より優れた価値に高める

活動継続

- 独自の表面改質技術で低摺動のコーティングを開発中。

超薄膜シリコンシート

毒素の少ないメディカルシリコンを使用した超薄膜のシリコンシート。



深化 – 基礎力を高めて質を向上

活動継続

- 他に類を見ない超薄膜成形技術を生かし、細胞培養や医療、分析機器用途へ標準品を展開。
 - ・無溶剤で最薄15 μ mの成形を実現
 - ・透明度が高く、顕微鏡による観察に最適

Ⅱ-6. 分野別活動実績－医療・ライフサイエンス

経営方針 「好奇心を高めて深化・進化・新化しよう」

採血用・薬液混注用ゴム製品 輸液システムで薬液を混注するゴム製品。



深化－基礎力を高めて質を向上

活動継続

- 輸液回路、血液回路に対応するメディカル素材や加工素材を開発。

進化－より優れた価値に高める

- 採血用・薬液混注用ゴム製品の一部を白河第二工場に移管し、増産に向けた準備を開始。

次期立上げを目指して工場環境の整備を継続

新化－新たな道への挑戦

- 当社独自開発の医療回路製品を市場投入。

新規医療回路製品用ゴム部品の量産を開始

Ⅱ-6. 分野別活動実績－その他

経営方針 「好奇心を高めて深化・進化・新化しよう」

卓球ラケット用ラバー



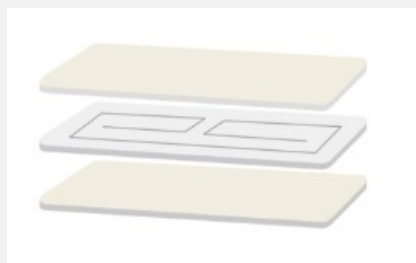
球を高速で弾く反発弾性、強烈なスピンをかける高摩擦抵抗などを追及した高性能、高品質の製品。

進化－より優れた価値に高める

活動継続

- 顧客と連携し、さらに機能を追求した新製品を開発。

RFIDタグ用ゴム製品



情報の読み書きを保存するICチップとアンテナ部をゴムで覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた柔らかい小型のタグ製品。

進化－より優れた価値に高める

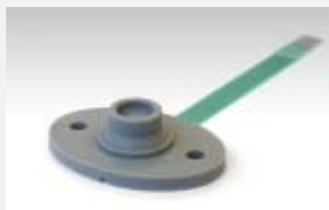
活動継続

- 顧客と連携し、市場ニーズを満足する品質・機能を追求した次世代製品を市場投入。

II-6. 分野別活動実績 – その他

経営方針 「好奇心を高めて深化・進化・新化しよう」

感圧ラバーセンサ



静電容量の変化により荷重を測定するセンサ。

深化 – 基礎力を高めて質を向上

- IoTやロボットなどのインターフェースとして開発・提案。

活動継続

新化 – 新たな道への挑戦

- 即時評価を手助けする動作検証用の感圧ラバーセンサ用ドライブキットの販売開始。

ドライブキットのWEB販売で顧客ニーズ収集

F-TEM

Flexible Thermos Electrical Module



電流極性の切替により冷却・加熱が可能な電子部品「ペルチェデバイス」を応用し、従来にないゴムならではの柔軟性のある熱伝導シートと組み合わせた製品。

新化 – 新たな道への挑戦

- サンプル出荷によるエビデンス取得活動を通じて市場参入を目指す。

ドライブキットのWEB販売で顧客ニーズ収集

II-7. 2020年3月期連結設備投資計画

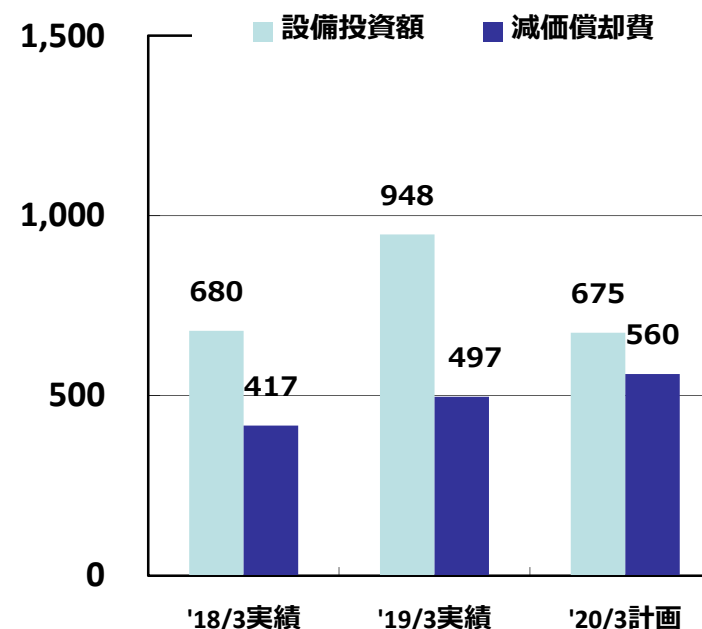
設備投資額 約675百万円 (第2四半期実績 368百万円)

減価償却費 560百万円

事業分野別設備投資内訳 (単位: 百万円)		
	上期実績	通期計画
車載・照明	128	182
医療・ライフサイエンス	60	146
その他	177	347

- 生産効率化を図る改造投資と生産環境整備の投資を継続して実施。

(単位: 百万円)



法人・分野別設備投資内訳

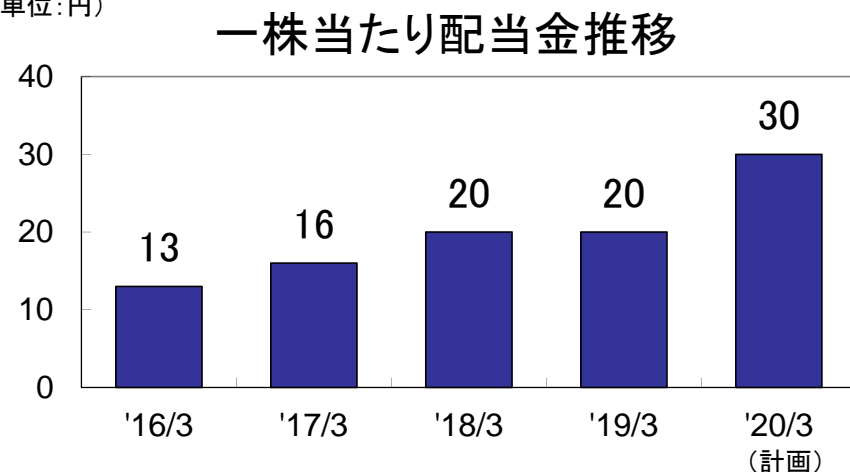
朝日ラバー	565百万円	車載・照明、医療・ライフサイエンス、その他、システム等
東莞朝日精密橡膠制品	100百万円	その他
朝日FR研究所	10百万円	研究開発

Ⅱ-8. 2020年3月期配当計画

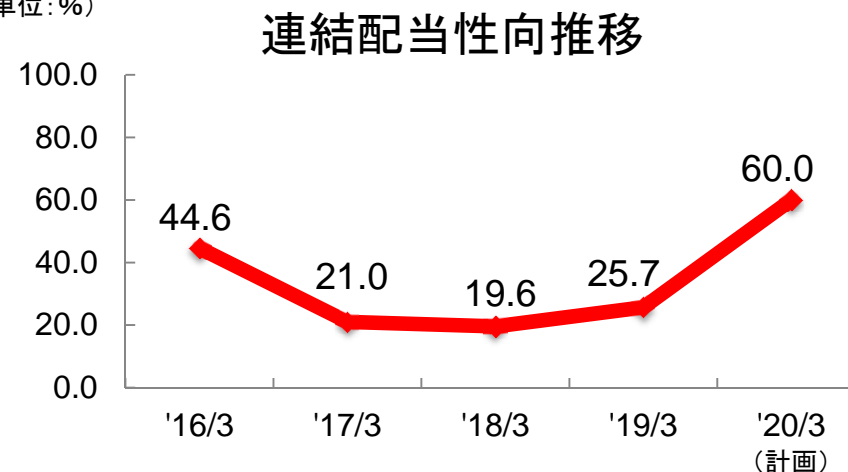
	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
中間配当	6円	10円	10円 (予定)
期末配当	14円	10円	※20円 (計画)
年間	20円	20円	30円 (計画)

※2020年3月期の期末配当は普通配当10円と記念配当10円を計画

(単位:円)



(単位:%)



- 中間配当10円と、2020年5月に創立50周年を迎えることから、期末配当10円に加え記念配当10円を計画。

お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先
株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部
TEL 048-650-6056